

# 深川市立多度志小学校

## 【生活、総合的な学習の時間、社会】

### ■ 地域とともに子どもを育む体験学習

★活動に関連する目指す子ども像



「郷土を知り、郷土を愛する子ども」

「体験活動を通して、コミュニケーションが取れる子ども」

#### □ 活動の概要



多度志の基幹産業である米づくりと蕎麦づくりについて、第1・2学年では、具体的な活動や体験を通して地域を知ることや食の大切さに気付くこと、第3～6学年では、探究的な学習を通して協働的に学び、自ら地域に貢献する態度を育てることをねらいとして、多様な体験活動を実施しています。

#### □ 活動の具体

- ・地域の青年部の協力のもと、「田植え」「田植機の乗車体験」「稲刈り」「コンバインの乗車体験」「脱穀・精米」を行うほか、収穫した米をおにぎりにして、お世話になった方々へ感謝の気持ちを込めて振る舞っています。
- ・蕎麦打ち体験学習では、JAスタッフを招聘し、親子で手打ち蕎麦を、蕎麦アレルギーの児童は、黒米ちらし寿司を作っています。

#### □ 教育課程上の工夫

- ・総合的な学習の時間の学びの質を高めるため、第3・4学年の社会科において、昔から受け継がれてきた多度志の農業についてふれ、作物を育てる苦労話などを聞いたり、体験学習を実施したりするなど、教科等横断的な学習になるよう指導計画を工夫しています。
- ・目標を実現するにふさわしい探究課題になるよう、食育に係る事業を展開している企業と連携し、「食」をテーマにした指導計画を立てています。